



絵には様々な見方があります。自分なりの見方をワークシートによる鑑賞を通し
考え・感じてみてください。

葉祥明さんは空気を描く画家とも言われています。
あなたはどんな空間を感じますか……

●ある絵本の一場面です。



・ 何という絵本に作品でしょう。

・ この絵本は、仏教の経典を元に描かれました。
この絵本の元になった経典はなんでしょう。

・ 他にも2冊、経典を元にした絵本を描いています。
何という絵本で、元になった経典は何でしょう。

●画集『ソナチネ』に掲載された作品です。

・ どこを描いた作品でしょうか。

・ 『ソナチネ』は詩人、立原道造さんの詩の世界
を葉祥明さんが風景画として描きました。
あなたなら、この絵にどのような詩を詠みますか？



* 葉祥明さん自身も、詩を書いています。美術館には葉祥明さんの直筆の言葉も展示されています。
自分のお気に入りの言葉をさがしてください。

●絵本『かみさまからのへんじ』の場面です。



- ・この絵本では、この世にあるもの、起こることすべてが「神様からの手紙」と描かれています。上の2枚の絵は、何が神様からの手紙として描かれているのでしょうか。

< 左 >

< 右 >

- ・もし、あなたが神様に手紙を書くとしたら、なんて書きますか？
ききたいこと？おねがいごと？おれい？ 書いてみましょう。
- ・絵本『かみさまからのへんじ』は至光社という出版社が発行している「こどものせかい」というシリーズの中で掲載された作品です。実は葉祥明さんのデビュー作も「こどものせかい」1973年3月号に掲載された作品です。何という題名でしょう。

*至光社発刊の「こどものせかい」は1955年から、前身の雑誌を含めるともっと前から続く歴史ある冊子です。葉祥明さんも挿絵や創作絵本で度々、登場します。